



2006年トリノ五輪フィギュアスケート女子シングル金メダリスト。小学6年から高校卒業までの約10年間を利府町で過ごす。現在は子育ての一方で、アイスショープロデュースを中心にスケート解説、オリンピックキャスター等として活躍。2019年、利府町観光大使に任命。

利府町観光大使・第4号  
トリノ五輪女子シングル金メダリスト  
プロフィギュアスケーター  
日本スケート連盟副会長  
荒川 静香さん  
1981年生まれ・東京都出身

# 十符人

「とふと」

「十符人(とふと)」では、毎月、利府の魅力づくりや魅力発信に貢献している方を取り上げていきます。

## 私の夢を育んだ利府の町で、チャレンジしながら成長を!

荒川静香さんは5歳でスケートを始め、小学6年生の時に「しらかし台小学校」に転入。「しらかし台中学校」時代に全日本ジュニアフィギュア選手権で3連覇を果たし、東北高校時代は長野五輪に出場するなど、この

利府町で金メダリストへの夢をひとつずつ着実に叶えてきました。「利府は私にとって、たくさんのチャレンジをしながら成長し、また帰ってくるとほっとできた所です。新幹線が走る町の風景が好きで、当時よく景色を眺めていた場所を新幹線の窓から見つけると、今でも『利府だ〜!』と違って心が弾みます」と話します。

「リフノス」のシンボルツリーは、かつての荒川さん宅にあったドイツトウヒ。図書館の「おはなしのへや」には、荒川さんの夢や成長のストーリーが描かれています。開館記念トークショーにもご登壇いただき、「利府は水が綺麗で自然が豊かな、暮らしやすい町です。『リフノス』ができたことで文化面でもさらに充実し、これから新たな交流も生まれていくと思います。また、利府はスポーツも盛んな町です。スポーツは、人に困難を乗り越える力を与えてくれます。利府の子どもたちには、この町に暮らしていることに誇りを持ち、やってみたいと思う事にどんどん挑戦しながら成長し、自分の夢を大きく育てていってほしいですね」とのメッセージをいただきました。



リフノス開館記念トークショーでお話される荒川静香さん



おはなしのへやにステキなメッセージを寄せてくださいました

## 利府の「鬼み」 季節のおすすめスポット情報

### 穴場の水辺スポット 「惣の関ダム公園」

リフノスから松島方面へ車で約5分。四季折々の景色が美しい「惣の関ダム公園」は、湖面からの涼風が心地よい、広々とした芝生は、お子さんと遊ぶのにもぴったり。近くには「森郷キャンプ場」もあります。「味覚茶屋こけし庵」は、惣の関ダム公園から利府街道に戻つてすぐ。茅葺屋根の建物の中には約1,000本のこけしが飾られ、人気のなべ焼きうどんはじめ、利府名物のとつてなげ(すいとん)や定食各種がいただけます。



### 惣の関ダム公園 宮城県利府町森郷



昭和レトロ感たっぷりの店内



なべ焼きうどんは、一年中人気!

味覚茶屋こけし庵  
利府町春日字新堀5  
11:30 ~ 20:00  
※第1・3・5火曜日は11:30 ~ 14:00  
定休日: 第2・4火曜日



利府の魅力を発信するため、スタッフが取材に向いますのでその際はよろしくお願いたします。

### 編集後記

今月号はリフノス開館記念トークショーの様子をお届けしました。当日の和やかでユーモアのある雰囲気を感じられたでしょうか。荒川静香さんの絵本の読み聞かせ、ぜひ私も聞いてみたいです。

広報りふWEB版

